



2月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2025年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる。』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。
(ヨハネによる福音書 15章 12節)

2月の主題 乳児 0・1・2歳児『だいすき』

今月の願い（0歳児）

☆保育者の祈る姿を見て、一緒に祈ろうとする

☆保育者や友だちとやり取りしながら、その存在を楽しいものと感じ一緒に過ごすことが増える

☆冬の自然を感じながら遊ぶ

今月の願い（1・2歳児）

☆自分のことばで神さまとお話してみる

☆友だちの存在をうれしいものとして感じ、一緒に遊びながらいろいろな思いに気づく

☆自然の不思議さやおもしろさに気づき、楽しむ

暦の上では春を迎えますが、まだ冷たい風が吹く日が続いています。そんな中でも、木漏れ日があたたかい園庭や保育室では、友だちや保育者とのやり取りを楽しみながら過ごす子どもたちの姿が増え、少しずつ春の訪れを感じる毎日です。人と関わる心地よさを知り、「だいすき」という気持ちを行動や表情で伝えながら、一緒に過ごす時間を大切にしています。

2歳児の子どもたちは、園の食事の数を調理室に届けるお手伝いが日課となり、毎日担任と一緒に食事ボードを職員室まで運んでくれています。その姿はとても自信に満ちており、「ありがとう」と声をかけると、ちょっぴり誇らしげな表情を見せてくれます。日常の中での先生のちょっとしたお手伝いは、子どもたちにとって大好きな時間です。

また、0歳児や1歳児のクラスでも、自分より小さいお友だちが泣いていると、「これかな」「あれかな」と考えながらおもちゃを渡してくれる姿があります。泣きやんでくれた時には、見ているこちらの心まであたたかくしてくれる表情を見せてくれます。

子どもたちは今、できなかったことができるようになり、さまざまな力を身に付けていく著しい成長の時期にあります。できることが増える喜びは、子ども自身にとっても、周囲の大人にとっても大きなものです。しかし、本当の意味で「生きる力」につながる喜びは、身に付けた力で誰かの役に立てたと感じる経験の中にあるように思います。

自分の行動が誰かを助けたこと、困っている友だちの力になったこと、お家の人や先生のお手伝いをして「ありがとう」と言ってもらえたこと。その一つひとつが、子どもたちの心を豊かに育てていきます。

便利なものが増え、何もしなくても生活が成り立つ時代だからこそ、子どもたちにとって大切に貴重な経験が失われてしまわないようにしたいと考えています。園では、さまざまな子どもたちや大人たちが暮らしを共にする中で、一人ひとりの「今」を大切に受け止め、その育ちを保育者同士で共有しています。また、子どもたちの声を丁寧に聴き、言葉にならない思いにも心を寄せながら、日々子どもたちと過ごしています。

これからも、子どもたちが「自分は大切にされている」と感じ、人の役に立てる喜びを積み重ねていけるよう、子どもたちの育ちに寄り添っていきたいと思います。（主幹保育教諭 中橋夏子）

2月の予定



光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 お誕生会	4	5	6	7
8	9 避難訓練 発育測定 (マナ分園) (ほしふたば)	10 キッズヨガ (つぼみ)	11 建国記念日	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23 天皇誕生日	24 発育測定 (つぼみ)	25	26	27	28

地域・子育て支援...園庭開放（毎週水・金曜日）

お 願 い

様々な感染症が流行する季節です。“感染症回復後の登園について”をご理解いただき感染症拡大防止にご協力ください。よろしくお願いいたします。

☆医師記入の意見書を求める感染症

麻疹（はしか）・風しん・水痘（水ぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・結核・咽頭結膜炎（プール熱・アデノウィルス）・流行性角結膜炎・百日咳・腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O-26、O-111）・急性出血性結膜炎・髄膜炎菌性髄膜炎

☆医師の診断を受け、保護者記入の登園届を求める感染症

溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・手足口病・伝染性紅斑（リンゴ病）ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウィルス等）・ヘルパンギーナRSウイルス感染症・带状疱疹・突発性発疹・インフルエンザ（インフルエンザ用所定の用紙）